令和4年度実績報告

1 実施体制

(1) 職員配置

企画・調整(健康推進課) 常勤保健師 1.5 人地域担当(健康課) 常勤保健師 1 人

会計年度任用職員 保健師又は看護師・管理栄養士 歯科衛生士各1人

- (2) 企画・調整と地域担当打合せ
 - ・打合せ(月1回程度)
 - ・担当者向け研修会の実施(年4回)
- (3) 医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携
 - · 高齢者保健事業評価部会(5月・3月)
 - ·特定健診等精度管理委員会(11月)
 - すこやか Chiba vol53 (R4.10月発行) に関連記事の掲載
 - ・健康教育打ち合わせ会(3月)
 - ・健康づくり支援連絡会(美浜区1月)

(4) 庁内関係課との連携

・地域共生社会推進事業部健康づくり推進班会議ワーキンググループ(12月) 地域福祉課、地域包括ケア推進課、在宅医療・介護連携支援センター、健康支援課、高齢福祉課、 健康保険課、花見川区・若葉区・稲毛区・美浜区健康課が出席。

(5) 関係機関との連携

① 健康推進課と関係機関の連携

参加会議	出席関係機関	時期
	・市内あんしんケアセンター	
あんしんケアセンター管理者会議	・地域包括ケア推進課	4月
	• 各区高齢障害支援課	
いきいきプラザ・センターとの情報交換会	・中央・花見川・若葉いきいきプラザ	6月
(いさいさ) ブリ・ピングーとの情報交換云	・高齢福祉課・花見川区・若葉区健康課	0月
	· 千葉市医師会 · 千葉市歯科医師会	
	・千葉市薬剤師会・シニアリーダー	
多職種連携会議 (稲毛区)	・栄養士会・歯科衛生士会	6月
	・稲毛区内あんしんケアセンター	
	・地域包括ケア推進課・稲毛区健康課	

千葉市社会福祉協議会地区部会連絡会	・地区部会	7月
-------------------	-------	----

② 各区健康課と関係機関の連携

花見川区健康課							
参加会議	出席関係機関	時期					
	・花見川区内あんしんケアセンター	4月~					
花見川区包括看護職会議	・花見川区第1層 SC・健康推進課	2月の					
	・花見川区高齢障害支援課	7 回					
第1層 SC との打ち合わせ	・第1層 SC	4月					
社会福祉協議会地区部会実施のサロンについて	・社会福祉協議会花見川区事務所(サロ						
情報交換	ン担当者)	5月					
		6月~					
生活支援コーディネーター定例会	・第1層 SC ・第2層 SC	3月の					
		7 回					
いきいきプラザ・センター打合せ	・花見川いきいきセンター・プラザ	7 日					
いさいさノブサ・センター打合セ	・さつきが丘いきいきセンター	7月					
若葉▷	【健康課						
参加会議	出席関係機関	時期					
	・若葉区内あんしんケアセンター						
	・若葉いきいきプラザ (4月のみ)						
	• 社会福祉協議会若葉区事務所						
地域ケア会議	(第1層SC) (4月のみ)	4月					
地域ケケ云戦	・地域包括ケア推進課	2月					
	・在宅医療・介護連携支援センター						
	(2月のみ)						
	・健康推進課 ・若葉区高齢障害支援課						
	・第1層 SC ・第2層 SC	4月					
生活支援コーディネーター定例会	・あんしんケアセンター千城台	5月					
	(第2層SC欠員のため管理者が出席)	2月					
	・若葉区内あんしんケアセンター	5月					
介護予防事業に関する意見交換会	• 社会福祉協議会若葉区事務所	11月					
	・健康推進課・若葉区高齢障害支援課	117					
医療専門職の派遣希望調査について	・若葉区第1層 SC	6月					
	・若葉区内あんしんケアセンター						
令和4年度第1回	• 社会福祉協議会若葉区事務所						
〒和4年度第1回 千葉市(若葉区)自立促進ケア会議	・介護関連施設等 (9か所)・薬局	7月					
	・地域包括ケア推進課						
	・若葉区・美浜区高齢障害支援課						
多職種連携会議	・居宅介護支援事業所(15 か所)	2月					

・訪問看護ステーション(1か所)	
・在宅医療・介護連携支援センター	
・健康推進課・若葉区高齢障害支援課	

2 実施状況

(1) 通いの場等への関与(令和4年4月~令和5年3月末)

通いの場に参加し、フレイル予防の普及啓発や健康相談(フレイル質問票・体力測定等)を実施。 フレイル質問票の結果から、国の基準に基づき抽出し、優先順位の高い者に対し健康課の医療専門 職より個別支援を実施。

① 通いの場への関与

	関与した通	関与回数	参加者	普及啓発と	普及啓発	健康相談
	いの場の数	(回)	(人)	健康相談	のみ	のみ
花見川区	8 0	8 6	1,066	7 0	2	1 4
若葉区	4 8	5 6	8 1 5	4 3	1 3	0
計	1 2 8	1 4 2	1,881	113	1 5	1 4

② 通いの場の把握契機

	健康課把握	関係機関から紹介	住民からの要望	計	
花見川区	3 8	3 4	8	8 0	
若葉区	2 6	1 7	5	4 8	
計	6 4	5 1	1 3	1 2 8	

③ 健康相談

	実施回数 (回)	参加者(人)	質問票※1(人)	体力測定(人)
花見川区	8 4	982	7 9 9	563
若葉区	4 3	409	3 0 4	1 2 9
計	1 2 7	1,391	1,103	692

※1 フレイル質問票の活用

(2) 個別的支援の対象者及び支援状況

健診結果やフレイル質問票の結果から、国の基準に基づき抽出し、優先順位の高い者に対し健康 課の医療専門職が個別支援を実施。

① 通いの場による対象者及び支援状況

ア プログラム対象者

(人)

	質問票 実施者	対象者※1	プログラム 実施者	栄養	口腔	運動	口腔運動
花見川区	7 9 9	2 0 9	1 0	3	2	2	3
若葉区	3 0 4	7 1	2	2	0	0	О
計	1,103	280	1 2	5	2	2	3

※1市外・連絡先不明者・連絡取れない方を含む

イ 支援方法

(回)

	家庭訪問	電話	来所
花見川区	6	1 2	2
若葉区	0	5	2
計	6	1 7	4

② 令和3年度健康診査データによる対象者及び支援状況(全体)

ア プログラム対象者(フレイルが疑われた人)

(人)

	健康診査	プログ ラム 対象者	栄養	口腔	運動	栄養口腔	栄養運動	口腔運動	栄養・ 口腔 運動
花見川区	7, 051	1 0 1	8	1 2	6 1	0	1 3	4	3
若葉区	6, 765	9 3	7	1 2	5 9	1	1 1	1	2
計	13,816	194	1 5	2 4	1 2 0	1	2 4	5	5

イ アプローチの状況

	プログラム	アプローラ	チ実施状況	アプローチ未実施者の理由内訳			
	対象者		実施者 未実施者		転出 要		
	刈家街	夫 旭有	不美胞有	グにし	市外居住	及び施設入所	
花見川区	1 0 1	9 4	7	4	1	2	
若葉区	9 3	8 9	4	0	0	4	
計	194	183	1 1	4	1	6	

アプローチ		プログラム実施状況		プログラム未実施者の理由内訳					
	実施者	実施者	未実施者	死亡	転出	要介護	本人希	連絡	
	天旭日		不夫旭有	不夫爬有	グレレ	市外居住	認定	望せず	つかず
花見川区	9 4	7 6	1 8	0	0	4	1 2	2	
若葉区	8 9	7 4	1 5	1	0	1	9	4	
計	183	1 5 0	3 3	1	0	5	2 1	6	

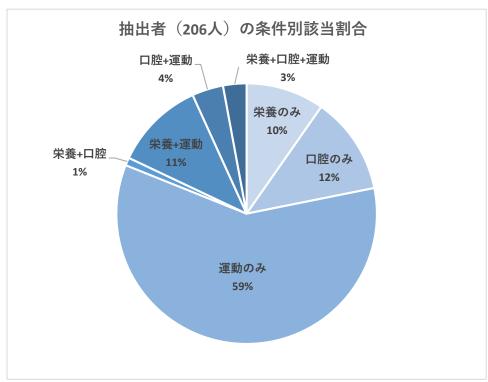
工 支援方法

/	_	• \
- /		١١
- (ш	1)

	家庭訪問	電話	来所
花見川区	8 9	4 0	1 4
若葉区	8 8	102	6
計	177	1 4 2	2 0

③ 抽出者の条件別該当割合

通いの場での質問票からの抽出12人と健康診査の結果からの抽出194人の、条件別該当 割合は以下の通り。



(3) 個別的支援の実績※1

※1通いの場での質問票からのプログラム実施者と健康診査結果からのプログラム実施者を合わせた人数となっている。

① 医療機関・関係機関につながった人数

(人)

	プログラム		関係機関			
	実施者	接続者数	医療・歯科	あんしんケア	はままままままままままままままままままままままままままままままままままままま	いきいきプラザ・
	天 旭日		医療機関	センター	健康課	センター
花見川区	8 6	1 0	0	5	4	1
若葉区	7 6	4	1	3	0	0
計	1 5 2	1 4	1	8	4	1

② 目標の達成状況

(人)

	プログラム 実施者	目標立案及び達成 が確認できた人数	目標達成人数
花見川区	8 6	4 5	2 5
若葉区	7 6	1 5	6
計	1 5 2	6 0	3 1

③ 栄養に該当した対象者の支援状況及び実績

ア アプローチの状況

(人)

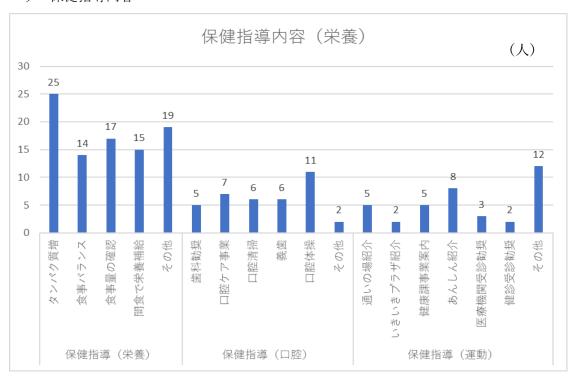
	プログラム アプローチ集		チ実施状況	アプ	アプローチ未実施者の理由内訳		
	対象者	実施者	未実施者	死亡	転出 市外居住	要介護認定 及び施設入所	
花見川区	2 7	2 6	1	0	1	0	
若葉区	2 4 **1	2 2	2	0	0	2	
計	5 1	4 8	3	0	1	2	

^{※1} 抽出時は口腔での対象者だったが、支援途中で栄養についても該当すると判断した者1名を含む。

イ プログラムの実施状況

	アプローチ	プログラ	ム実施状況	プログラム未実施者の理由内訳				
	実施者	ĺ	実施者 未実施者 死亡	东土	転出	要介護	本人希	連絡
	天 爬有	夫 爬有		市外居住	認定	望せず	つかず	
花見川区	2 6	1 9	7	1	0	1	5	0
若葉区	2 2	2 2	0	0	0	0	0	О
計	4 8	4 1	7	1	0	1	5	0

ウ 保健指導内容



エ 1日3食食べている人の人数の変化

(人)

	プログラム実施者 評価指標の内容を		1日3食食べられていた人数		
	ノログノム美胞有	確認できた人数	支援前	支援後	
花見川区	1 9	9	9	9	
若葉区	2 2	3	3	2	
計	4 1	1 2	1 2	1 1	

オ 主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日2回以上揃う人の人数の変化

(人)

	プログラム実施者	評価指標の内容を 確認できた人数	主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日2回以上揃う人の人数		
		作用のくさん人教	支援前	支援後	
花見川区	1 9	5	2	4	
若葉区	2 2	4	4	4	
計	4 1	9	6	8	

カ 10種類の食品の摂取について、6種類以上摂れている人数の変化

				**
	プログラム実施者	評価指標の内容を 確認できた人数		品の摂取につい 摂れている人数
		(性能できた八剱)	支援前	支援後
花見川区	1 9	4	0	0
若葉区	2 2	4	4	4
計	4 1	8	4	4

④ 口腔に該当した対象者の支援状況及び実績

ア アプローチの状況 (R4.4.1~R5.8.31)

アプローチ実施状況 アプローチ未実施者の理由内訳 プログラム 転出 要介護認定 対象者 実施者 未実施者 死亡 市外居住 及び施設入所 花見川区 2 4 2 4 0 0 0 0 1 7 * 1 若葉区 1 6 1 0 0 1 計 4 0 1 0 0 1 4 1

※1 抽出時は栄養と運動での対象者だったが、支援途中で口腔についても該当すると判断した者1名を含む。

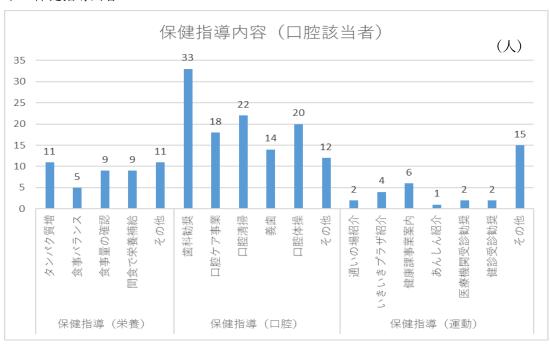
イ プログラムの実施状況

(人)

(人)

	アプローチ	プログラム実施状況		プログラム未実施者の理由内訳				
	実施者	実施者	未実施者	龙七	転出	要介護	本人希	連絡
	夫 旭有	夫 旭有	不美胞有	死亡	市外居住	認定	望せず	つかず
花見川区	2 4	2 0	4	1	0	1	2	0
若葉区	1 6	1 5	1	0	0	0	1	0
計	4 0	3 5	5	1	0	1	3	0

ウ 保健指導内容



エ オーラルディアドコキネシスの変化

(人)

	プログラム	評価指標の内容を	オーラルディア	・ ドコキネシスの	支援前後の変化
	実施者	確認できた者の人数	ぱ	た	カュ
			改善 5	改善 4	改善 6
花見川区	2 0	9	維持 3	維持 2	維持 1
			悪化 1	悪化 3	悪化 1
			改善 一	改善 一	改善 一
若葉区	1 5	0	維持一	維持一	維持 -
			悪化 -	悪化 -	悪化 -
			改善 5	改善 4	改善 6
計	3 5	9	維持 3	維持 2	維持 1
			悪化 1	悪化 3	悪化 1

オ 咀嚼力判定ガムの結果の変化

(人)

	プログラム 実施者	評価指標の内容を 確認できた者の人数	咀嚼力判定ガムの結果の支援前後の変化		
花見川区	2 0	0		_	_
若葉区	1 5	0	_	_	_
計	3 5	0	0	0	0

カ オーラルフレイルチェックの回答の変化

•	•									(, -,
					項目	別該当る	者数			
	プログ		羊歩より	1	歯屋	善きを1	日	1年	に1回以	上の
	ラム		義歯あり)	2	2回以上	:	歯	科受診あ	りり
	実施者	確認	支援	支援	確認	支援	支援	確認	支援	支援
		者数	前	後	者数	前	後	者数	前	後
花見川区	2 0	1 5	9	1 0	1 5	1 2	1 5	1 5	6	9
若葉区	1 5	1	1	1	1	0	0	1	0	0
計	3 5	1 6	1 0	1 1	1 6	1 2	1 5	1 6	6	9
	プログ	項目	目別該当	者数						
		Ţ	コ渇感あ	ŋ						
	ラム	確認	支援	支援						
	実施者	者数	前	後						
花見川区	2 0	1 5	1 0	8						
若葉区	1 5	0	0	0						
計	3 5	1 5	1 0	8						

⑤ 運動に該当した対象者の支援状況及び実績

ア アプローチの状況 (R4.4.1~R5.8.31)

	プログラム	アプローラ	チ実施状況	アプローチ未実施者の理由内訳			
	対象者	実施者	未実施者	死亡	転出	要介護認定	
	刈豕田	夫 旭有	不夫旭有	<i>λ</i> Γ Γ	市外居住	及び施設入所	
花見川区	8 6	7 9	7	4	1	2	
若葉区	7 3	7 2	1	0	0	1	
計	1 5 9	1 5 1	8	4	1	3	

イ プログラムの実施状況

(人)

(人)

	アプローチ	プログラ	プログラム実施状況		プログラム未実施者の理由内訳				
	実施者	実施者	未実施者	死亡	転出	要介護	本人希	連絡	
	天 旭有	夫 旭有	不美胞有	グレー	市外居住	認定	望せず	つかず	
花見川区	7 9	6 4	1 5	0	0	3	1 0	2	
若葉区	7 2	5 8	1 4	1	0	1	8	4	
計	1 5 1	1 2 2	2 9	1	0	4	1 8	6	

ウ 保健指導内容



エ 通いの場へつながった件数

	プログラム	評価指標の内容を	通いの場への接絡	売状況
	実施者	確認できた者の人数	今まで通いの場へ行っていな	支援前から通いの
	天旭日	(※1)	かったが、行くようになった	場へ行っている
花見川区	6 4	5 6	6	1 3
若葉区	5 8	6	1	2
計	1 2 2	6 2	7	1 5
	プロガラル	評価指標の内容を	通いの場への接絡	売状況
	プログラム	評価指標の内容を 確認できた者の人数	通いの場への接絡 以前は通いの場へ行っていた	売状況 以前も今も通いの
	プログラム 実施者			
花見川区	·	確認できた者の人数	以前は通いの場へ行っていた	以前も今も通いの
花見川区 若葉区	実施者	確認できた者の人数 (※1)	以前は通いの場へ行っていた が、今は行っていない	以前も今も通いの 場へ通っていない

^{※1} 支援初回時に通いの場への参加状況を確認し、支援終了後のアンケートで確認をした。